

平和構築人材育成事業

1. 目的

世界中で今なお頻発する紛争後の平和構築の現場で活躍できる日本及びアジアの文民専門家の育成。

2. これまでの成果と実績

- 平成19年度よりパイロット事業を開始し、これまで2年間で約60名の日本人及びアジア人を育成。
- 卒業生は既に世界各地の平和構築分野の現場(東ティモール、スーダン等)で活躍中。アジア諸国や国際機関関係者等から高い評価。



我が国が平和構築における人材育成に一層積極的に貢献すべく、平成21年度より事業を拡充。

(平成20年度:1.8億円→平成21年度予算額:3.2億円(うち約1.4億円がUNVへの拠出金))

3. 平成21年度事業概要

(1) 研修

- 本コース(日本人15名+アジア人15名)
 - ・国内研修1.5ヶ月+海外実務研修最大12ヶ月
(日本人12ヶ月(←昨年度6ヶ月)、アジア人6ヶ月)
- シニア専門家向けコース(日本人10名+アジア人10名)〈新規〉
 - ・国内研修3ヶ月
 - ・国内研修終了後は海外派遣
(日本人のみ)(12か月(最大24ヶ月まで延長可))



国内研修

(2) 平和構築基礎セミナー〈新規〉

- 公務員、関係機関(NGO含む)、その他官民を問わず今後平和構築に携わる可能性のある者向け(20~30名程度)
- 1週間、日本語使用

(3) 就職支援・人材データベースの整備(日本人対象)

(4) 対外発信・知的貢献の強化

【注】新規部分:太字アンダーライン